

教科 科目名	理科	単位数(週あたりの授業時数)	3 単位
	物理基礎・物理・理数物理	履修学年(類型)	2 学年
教科書名(出版社名)		改訂版 物理基礎・物理 (数研出版)	

### ●学習到達目標

物理的な事物・現象についての観察, 実験などを行い, 自然に対する関心や探求心を高め, 物理的に探求する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・法則を理解させ, 物理的な自然観を育成する。

### ●学習計画

学期	月	単元名	学習内容
1	4月	熱とエネルギー	絶対温度、比熱、熱力学第1法則を理解し、諸量の計算ができるようになる。
	5月	熱とエネルギー	絶対温度、比熱、熱力学第1法則を理解し、諸量の計算ができるようになる。
	6月	波の性質	波が横波と縦波の2種類があることを理解し、諸量の計算ができるようになる。
	7月	音	管と弦の楽器の原理を理解し、諸量の計算ができるようになる。
2	9月	剛体	力のモーメントと重心の考え方を理解し、諸量の計算ができるようになる。
	10月	衝突	運動量・力積・反発係数を理解し、諸量の計算ができるようになる。
	11月	円運動	運動方程式を用いて、円運動を定量的に記述できる。
	12月	宇宙・単振動	ケプラーの法則を理解し、円運動の考え方をを用いて諸量の計算ができるようになる。
3	1月	熱と気体	ボイルシャルルの法則、状態方程式、熱力学第1法則を理解し、諸量の計算ができるようになる。
	2月	波	ドップラー効果・屈折の法則を理解し、諸量の計算ができるようになる。
	3月		

### ●観点別評価

3観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
A	知識を問う問題にほぼ解答できる	思考力を問う問題にほぼ解答できる	主体的・積極的協働的に取り組む
B	知識を問う問題に解答できる	思考力を問う問題に解答できる	自主的・協働的に取り組む
C	知識を問う問題に解答できない	思考力を問う問題に解答できない	自主的・協働的に取り組めない
評価方法	定期テスト 発問に対する答え	定期テスト 発問に対する答え	授業・課題に取り組む姿勢 グループ活動での取組
評価の重み	40%	40%	20%